

**F P 3級・2級対策 計算問題集中特訓**  
**平均取得単価の計算（問題）**

答えは最後のページにあります。

## 問 1

東条慎也さんは、国内の上場企業であるPK株式会社の株式（以下「PK株式」という）をTM証券会社の特定口座で保有している。東条さんのPK株式の取引状況が下記<資料>のとおりであるとき、東条さんの2021年分のPK株式に係る譲渡所得の金額に関する次の記述の空欄（ア）、（イ）にあてはまる語句はなにか。

### <資料>

[東条さんのPK株式の取引状況]

- ① 2020年4月に5,000株を購入（1株当たりの購入価額：280円）
- ② 2020年7月に4,000株を購入（1株当たりの購入価額：370円）
- ③ 2021年1月に6,000株を購入（1株当たりの購入価額：330円）
- ④ 2021年5月に3,000株を売却（1株当たりの売却価額：340円）
- ⑤ 2021年8月に7,000株を売却（1株当たりの売却価額：350円）

注1：上記以外に東条さんのPK株式の取引はない。

注2：取引に係る手数料等は考慮しないこと。

「2021年5月の取引における譲渡所得は（ア）です。また、2021年8月の取引における譲渡所得は（イ）です。」

## 問2

東条慎也さんが2021年中に行った国内公募株式投資信託であるMXファンドの取引は、下記<資料>のとおりである。東条さんの2021年分のMXファンドに係る譲渡所得の金額はいくらか。なお、東条さんは、2020年以前にMXファンドを保有したことはない。また、いずれの取引も基準価額での購入または売却である。

<資料：MXファンドの取引状況>

年月	取引の内容	1万口当たりの基準価額	手数料等
2021年2月	80万口購入	11,900円	10,472円
2021年5月	120万口購入	10,400円	13,728円
2021年8月	100万口売却	11,500円	—

## 【解答・解説】

問1 (ア) 48,000円 (イ) 182,000円

(ア)

2021年1月の購入後の取得単価は、 $(280 \text{円} \times 5,000 + 370 \text{円} \times 4,000 + 330 \text{円} \times 6,000) \div (5,000 + 4,000 + 6,000)$ 株=324円/株です。

よって、譲渡所得= $(340 \text{円} - 324 \text{円}) / \text{株} \times 3,000 \text{株} = 48,000 \text{円}$ となります。

(イ)

2021年5月の売却後状況は、取得単価324円/株、保有株数12,000株です。

よって、譲渡所得= $(350 \text{円} - 324 \text{円}) / \text{株} \times 7,000 \text{株} = 182,000 \text{円}$ となります。

問2 37,900円

2021年5月の購入後の取得単価は、 $(11,900 \text{円} \times 80 + 10,472 \text{円} + 10,400 \text{円} \times 120 + 13,728 \text{円}) \div (80 + 120)$ 万口=11,121円/1万口です。

よって、譲渡所得= $(11,500 \text{円} - 11,121 \text{円}) / 1 \text{万口} \times 100 \text{万口} = 37,900 \text{円}$ となります。

## 【お知らせ】

これは短縮版の問題ですが、「お金の寺子屋」の公式模試をお買い上げいただいた方には、完全版(14問)の問題や、その他の分野の計算問題もお渡ししています！<sup>(注)</sup>

直前期は、動画を見たい時には「お金の寺子屋」の直前対策動画だけを見て、問題は公式模試だけを答えを覚えるくらい繰り返し解いて、時間があれば仕上げに過去問を制限時間以内に解く(模試の内容が身につけていれば自然と時間以内に解けるはず)のが最も効率が良いと思います。

模試はランチ1回分、直前対策動画はディナー1回分程度の値段でお買い得ですので、良ければご検討下さい。

【模試】



【直前対策動画】



(注) 次回試験対策のFP協会実技の3回セットをお買い上げいただいた方にお渡ししています。

(金財実技の模試・単品1回分・過去の試験の対策模試のご購入者様は対象外です)

プレゼントは、通常、試験の1～2週間前に行っています。